

令和3年度大阪府立吹田東高等学校

第3回学校運営協議会

日時：令和4年2月10日（木）～令和4年2月18日（金）

場所：書面開催

・委員	古本 隆	吹田市立千里丘中学校 校長
	竹岡 富美男	さくら北浜法律事務所 弁護士
	柏渕 眞理子	東山田青少年対策委員会委員長
	城下 英行	関西大学社会安全学部准教授
	古川 益美	吹田東高等学校 後援会会長
	和田 大志郎	吹田東高等学校 PTA会長

校長	東 知佐子	吹田東高等学校	校長
事務局	出口 学	吹田東高等学校	教頭
	岡本 秀樹	吹田東高等学校	事務長
	村上 明弘	吹田東高等学校	首席
	山室 裕	吹田東高等学校	首席

◆議 事

○報告事項

(1) 生徒による授業アンケート結果について 【資料①1-2参照】

○実施時期, 方法の説明

・第2回は令和3年12月24日実施、マークシート方式。

○結果分析の説明

- ・令和元年に大きく値が向上し、令和2年度3年度とさらに向上している。
今年度はICT活用や多面的な評価等の工夫を行っている事が結果に繋がったのではと思われる。
- ・今年度は学校経営計画で高い目標を掲げたが、第1回・第2回とあわせて年間の結果として達成することができた。
- ・例年は第1回の結果より第2回の結果の方がやや下がる傾向があるものの、令和3年度は第1回・第2回とも非常に高い値となった。特に第1回に比べて「生徒の取組1・2」が下がっている分、授業そのものに関する評価（質問3～9）の値が上がっている。
- ・最も重視している「授業に関する生徒の意識1・2」についても、第1回より第2回の方が若干上がっている。
- ・学校教育自己診断においても、生徒の授業満足度は著しく向上している。

○本校の授業改善活動

- ・中間考査後より公開授業週間を実施し、各教員1回は他の教員の授業を見学し「授業観察シート」を指導教諭に提出することとしている。令和元年度までは授業見学実施率は97%と高かったが「授業観察シート」の提出率は芳しくなかったため、令和2年度から「授業観察シート」の提出又は研究討議への参加を義務付け、授業観察が積みあがる形を取り、令和2年度は97%、令和3年度は96%の教員が上記を行った。
- ・今年度は公開授業週間において、新学習指導要領より実施される「観点別学習状況評価」の試行として、パフォーマンス課題の実施を11の授業で行い、研究討議会を行った。

<委員からの意見>

【1】年を追う毎に授業アンケートの結果が向上しており、学校の取り組みの成果が現われていると思います。引き続き、高い水準が維持されることを期待しています。

- 【2】コロナ禍前のR1年とその後の2年3年で肯定的回答が増えていますが、「収束後」における検証が必要でしょうね
- 【3】H29年度からずっと数字が上がり続けているというのは、生徒アンケートでもわかるように教員の皆さんが色々と努力していらっしゃるのだなと痛感しています。S講座もそうですが、先生の実施される講座が役に立つと回答している生徒が多いのは素晴らしいです。もっと受ける生徒が多くなると良いですね。

<回答>

引き続き高い水準が維持できるように努めてまいります。また、コロナ収束後における検証もおこなってまいります。

(2) 学校教育自己診断について 【資料②1～6参照】

○結果分析の説明

- ・アンケート全般においては、昨年は一昨年より生徒・保護者とも7割以上の項目で肯定的な回答が増加していましたが、今年度では生徒は更に昨年より8割以上の項目で増加し、半数の項目が80%以上肯定的回答になっています。保護者は昨年よりは少し肯定的回答が減少しています。
- ・昨年同様、「吹田東高校に進学して(させて)よかった」の肯定的回答は生徒・保護者とも85%を越えています。今後も同等の肯定的回答が得られるように学習活動はじめ、部活動や行事など充実したものになるよう努めていきます。
- ・「授業」について、生徒の満足度が大幅に上がっています。
- ・コロナ禍において、今年度も地域との交流を行う機会が大幅に減ったため、その項目の肯定的回答はかなり低くなっています。また、国際交流については、リモートでの交流等を行うことができ、肯定的回答は昨年より増加しました。
- ・「施設・設備」についての満足度は保護者ではかなり高いですが、生徒は昨年まで7割弱でした。今年度、教室のプロジェクターの整備等改善を行い、肯定的回答は増加しました。
- ・進路指導、情報提供についての肯定的回答は昨年より増加し、満足度は89%を超えています。今後も個々に応じたきめ細やかな指導ができるよう、情報収集や研修を行っていきます。
- ・学校の講習や青葉丘セミナー参加者の満足度は90%を超えています。今後も充実した講習を行っていきたいと思います。
- ・Webページの閲覧率は例年低いですが、昨年度見やすく変更しました。生徒への連絡や情報等はグループクラスルームで行うことが多くなりました。

<委員からの意見>

- 【1】生徒アンケートの経年比較では、令和3年度、全体的に肯定的な評価の割合が増えているのは、大変に素晴らしいことと思います。授業以外の点でも学校の取り組みの成果が現われていると感じました。なかでも安全・安心は学校教育の基盤だと思いますので、災害時の対応に関する項目で数値が大幅に改善していることは大変に好ましい変化と思いました。
- 他方で保護者アンケートの経年比較では、生徒アンケートのような傾向は見られず、令和3年度の結果も過去の年度と大きな違いは見られません。この点については、次年度の中期的目標において「保護者への情報共有の強化」が追加されていることから、学校でも把握されていると思われます。生徒アンケートの結果と比較したときに保護者アンケートの結果の肯定的評価の割合が低いことの一つの理由としては、「知られていない」という可能性が考えられます。その点で、保護者への情報共有の強化は実施すべき取り組みであると思われます。
- 【2】生徒の「吹田東に進学してよかった」という思いが以前に比べ多くなったということは学校の皆さまが色々と努力していらっしゃる結果ですね。とても良い学校だと思います。ただその分、先生の負担も大きくなるのでは、超過勤務などが減少するようになるといいですね。
- 【3】コロナ収束後の検証が必要だと思います。

<回答>

ご指摘のように保護者への情報共有は強化してまいります。また、コロナ収束後における検証もおこなってまいります。

(3) 令和3年度学校経営計画の進捗状況について 【資料③】

○本年度の取組内容及び自己評価について

- ・各中期的目標における自己評価 (資料③) の説明

<委員からの意見>

- 【1】目標がほぼ達成できているのは素晴らしいと思います。生徒が主体的に考え行動する力が身につけているといいですね。
- 【2】コロナ対応の中で、何かとご苦労されていることと思います。一日でも早く、元の学校生活に戻れることを願います。
- 【3】評価の対象となった項目では、いずれも達成、あるいは目標を上回る達成となっています。次年度も引き続き多くの項目で目標達成となることを期待しています。

○協議事項

(1) 令和4年度学校経営計画について 【資料④参照】

○学校経営計画及び学校評価について

- ・各中期的目標と、達成状況をはかる自己評価 (資料④) の説明

令和4年度学校経営計画は承認されました。

<委員からの意見>

- 【1】コロナ禍で以前に比べ地域との交流がなくなっています。令和4年度は少しでも交流でき、地域も応援できるようになればと思います。
- 【2】前年度に中期的目標で掲げた項目のうち、目標が達成されたものについては、引き続きの維持やさらなる向上が目指されており、素晴らしいことと思います。
ICTの活用については、手段が目的化しないような実践が求められていると思います。実践を通じて、ICTの向き不向きを見極めることも必要と思われます。
- 【3】前年度のものに加筆すると課題が多くなりがちになってしまうと思います。
民法改正にともない生徒の一部が「成人」扱いされることに伴う、社会的リスクに対する教育（消費者教育など）の視点を入れていただくと良いのですが。

<回答>

ご意見を受け、民法改正にともない生徒の一部が「成人」扱いされることに伴う、社会的リスクに対する教育（消費者教育など）の視点を入れました。今年度よりHRで高2生・高3生を対象に行っておりますので、次年度も行ってまいります。